

YC だより

YC(読売新聞販売店)より耳寄りな情報をお届けします。

県内のスポーツ情報も随時掲載致します。

うなぎ蒲焼

浜松・浜名湖
うなぎ蒲焼

何点ご注文頂いても
1ヶ所の送り先ににつき

配送料(税込) **660円** 冷凍便

25年夏の
土用の丑

7月19日
7月31日

■ご注文・お問い合わせは通話無料のフリーダイヤルで

0120-130-170

AM9:00~PM8:00(土・日・祝日もお受けします)

企画番号 **5990**

受付締切 2025年6月26日(木)

支払方法 ①商品お振掛けの慶に代金と引き換え(代引手数料無料)
②クレジットカード(当分・一括払い、リボ払い、分割払い)
※本人名義に限り、必ず一冊、提携カードで受け入れで
きないものもございます。

7月上旬迄

※ご注文の際は企画番号 申込番号をオ
ペレーターにお申し付けください。

お客様のご都合による返品はお受けできませんので予め
ご了承ください。但し、商品の汚損・破損などについては、
製造瑕疵後、開封にご連絡ください。返品送料当社負担で新
しい商品とお取り替えいたします。

●返品・交換は商品到着から8日以内にご連絡ください。
●ご注文をいただいた方(以下「お客様」)のお名前、住所、
電話番号、申込内容等の個人情報、株式会社読売情報
開発(以下「当社」)とお客様の地域を担当する読売セン
ター(YC)が共同で利用し、商品のお届けのほか、お客様
からのご連絡やお問い合わせへの対応、販売促進キャサ
ペーンのご案内の送付、新聞の配達、金庫業務の遂行、各
種サービス・イベントのお知らせ、ご購読の勧め、ご購読の
延長、新聞以外の取扱商品のご案内、YC及び読売グループ
が協力・提携する企業の商品・サービスの案内、宅配業務
に利用させていただきます場合があります。なお、お客様の
個人情報は、当社とYCが共同で利用して管理します。個人
情報の取り扱い、読売グループでの共同利用については、
<https://info.yomiuri.co.jp/privacypolicy/kyou>
[douriyu.html](https://info.yomiuri.co.jp/privacypolicy/kyou)をご確認ください。

読売
通販

●セット内容: 緩蒲焼 110g×(2袋・3袋・4袋)、粉
末お吸い物(3.7g)×(2袋・3袋・4袋)、タレ山椒/
タレ10ml、山椒0.2g×(2袋・3袋・4袋) ●原産
地・製造場所: 日本/静岡県 ●賞味期限: 冷凍30日

浜名湖産の
厳選した鰻のみを使用

読売情報開発 リーテル課
〒102-8618 東京都千代田区平河2-13-3

マッチ棒程の稚魚から手塩にかけて育てられた鰻は、
きめ細やかでふくらとした食感と深い味わいが特長です。
コクと旨みが凝縮された艶やかなタレが鰻の表面を
まとい、食欲を一層そそる逸品です。

浜名湖産製
浜松・浜名湖 うなぎ蒲焼

配送料(税込)
660円 冷凍便

2人前
993479

3人前
993480

4人前
993481

申込番号

申込番号

申込番号

7,100円

9,400円

12,000円

(2人前と比べて)

(2人前と比べて)

1,250円もおトク!!

2,200円もおトク!!

7/19

7/31

最終6投目で劇的な大逆転!!

矢作 県初制覇

男子抱丸没于

目まで2位も、最終6投目での逆転Vを飾った。矢作と2位の渡邊一翔（所沢2年）が全国大会参加標準記録（13分20秒）を突破し、全国大会（8月17・18日、沖縄）出場を決めた。

5投目で17%差

簡単には言えないけど、集中的力と無敵の姿勢が、劇的な逆転Vへと導いた。男子砲丸投げの最終6投目、トップの渡邉と1%差の13歳35で2位につけていた矢作が、13歳42をマークしてご自身のガッツポーズ。渡邉の最後は12歳台に終わり、矢作の優勝が決まる。

周囲気にせずビッグスロー

「今日の中で一番長く投げることができて、うれしくて」。ガッツポーズの理由は、順位ではなかった。予選の1投目で自己記録を18年ぶりに135歳。全国参加標準記録も突破したが、「うまく左足が使えたり砲丸を押せた」と内容への満足感が大きかった。

2投目で渡邊に逆転を許

共闘誓った



苦しんだ過去が矢
くした。「大事な大
になるとケガばかり
右太もも、右足首な
障が続く、昨秋の新

作を強
会の前
で」と
の故
人戦も
○：最終6投目は12月98
に終わりと2位となった渡邊
は「矢作さんのご丁寧な
最後は抜かしてごらんなん
うなと思っていました」
とサバサバとした表情。「1か
月前に出した13月30の自己
ベストをこの日も更新し
「腰も回って上半身を残せ
て思い通りにできた」と手
こたへつかなかった。新人戦
で

しても、頭の中は「右から左への体重移動、左足を意識する」などフォームや技術のことだけ。決勝に進んでも「自分のやるべきことだけをやろう。技術を意識しよう」と結果や周囲を気にせず、自分のことだけへの集中が最後のビッグスローにつながった。

練習過多でケガ

5位だった。まじめな性格が練習量を増やしてケガにつながった。食事の研究や、練習では集中力を高めるなど自分で考えて成長しながら、最終学年を迎えた。「15台を投げてトップ3に入りたい」と見据えた全国舞台でも、きつこの日と変わらない矢作の姿が見られるはずだ。

「うまく左足が使えて砲丸を押せた」

「右から左への体重移動、左足を意識する」

【男子】▽砲丸投げ ①矢作和也（三
たまた久保）13 ④渡邊一翔（所沢）
36 ③佐々木啓太（さいたま野東）12
38 ④中山陽太（春日部豊野）12 ⑤佐
純之介（越谷北陽）11 ⑧山下碧土（
谷東）11 ⑤9 ⑦林慶大（三郷北）11 ④
阿久津宥太（さいたま宮南）11 ⑤27

最終6投目で逆転Vを飾った矢作

読者の声

入間市 S・Iさん(男)

の野球、長距離走の大会は、
 高校野球、高校駅伝、そ
 うして箱根伝で活躍する姿
 しみにしております」

ふじみ野市 N・さん
(男性)「自分自身の小学
生時代を思い出しました。
自分自身、少年野球チーム
に所属しており、以前の野
球場を行進した事を思

山しました」
小鹿野町 A・Sさん
(女性)「行田市で『読
とわやか野球教室』開催
良かったです。巨人のO
んの指導を受けて小学

が生き生きと練習している姿がリアルに伝わりました」

ことや必要な知識や話題のことが本紙を読むだけで、

見ただけで、理解できて、勉強になること自体スゴいと思うし、もっと自分にとって不足していること、必要なことばかりなので、もっともっと読みたいし、も

つとページ増量で、厚くして、読みごたえをアップしてもらいたいです。今後とも期待して、楽しみにしてます」

性)「私の若い頃は、ボウリングは大人気で一時間、二時間待ちということもよくありました。テレビ放映も少なくなりましたが、小学・中学・高校・一役と

大会が開催され、それぞれ皆さん一生懸命に取り組んでいることに感動しました」